

# バリアフリーガイドブック ～土浦市のとりくみ～



土浦市

～はじめに～

「バリアフリー」ということばを知っていますか。

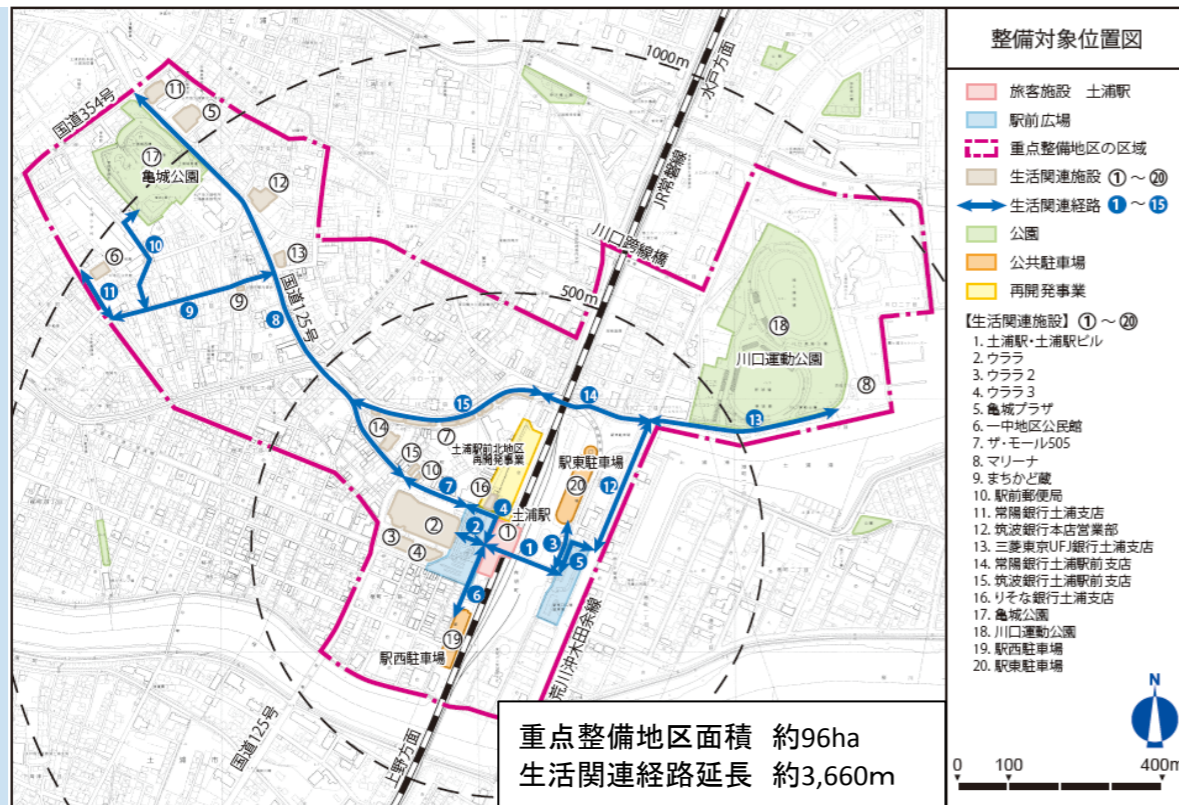
世の中には、いろいろな人がいます。なかには、自力での移動が困難なために車いすを使ったり、目が見えずに白杖で道を確認しながら歩いたり、耳が聞こえずに手話や筆談をする人たちがいます。また、どんな人であっても年を取ってくると、若いころと比べて動作が遅れがちになってきます。そういった障害者や、高齢者のような人たちでも、そうでない人たちと同じように参加し、暮らせる社会にするため、壁となる物や事を取り除いた状態や、壁を取り除くためのとりくみ。それが、「バリアフリー」なのです。

### 土浦市のバリアフリー事業

土浦市では、平成21年3月に、「土浦市バリアフリー基本構想」を策定しました。これは住民提案制度に基づく、全国初の基本構想です。そのなかで、市内にある土浦駅、荒川沖駅、神立駅の3つの鉄道駅を中心に重点整備地区を設定し、地区の中にある建物や公園、それらを結ぶ道路などの、面的なバリアフリー化を進めることになりました。続く平成22年3月には、「土浦市バリアフリー特定事業計画」を策定しました。現在は特定事業計画で事業主体や実施期間を具体化した、計174の事業を進めています。

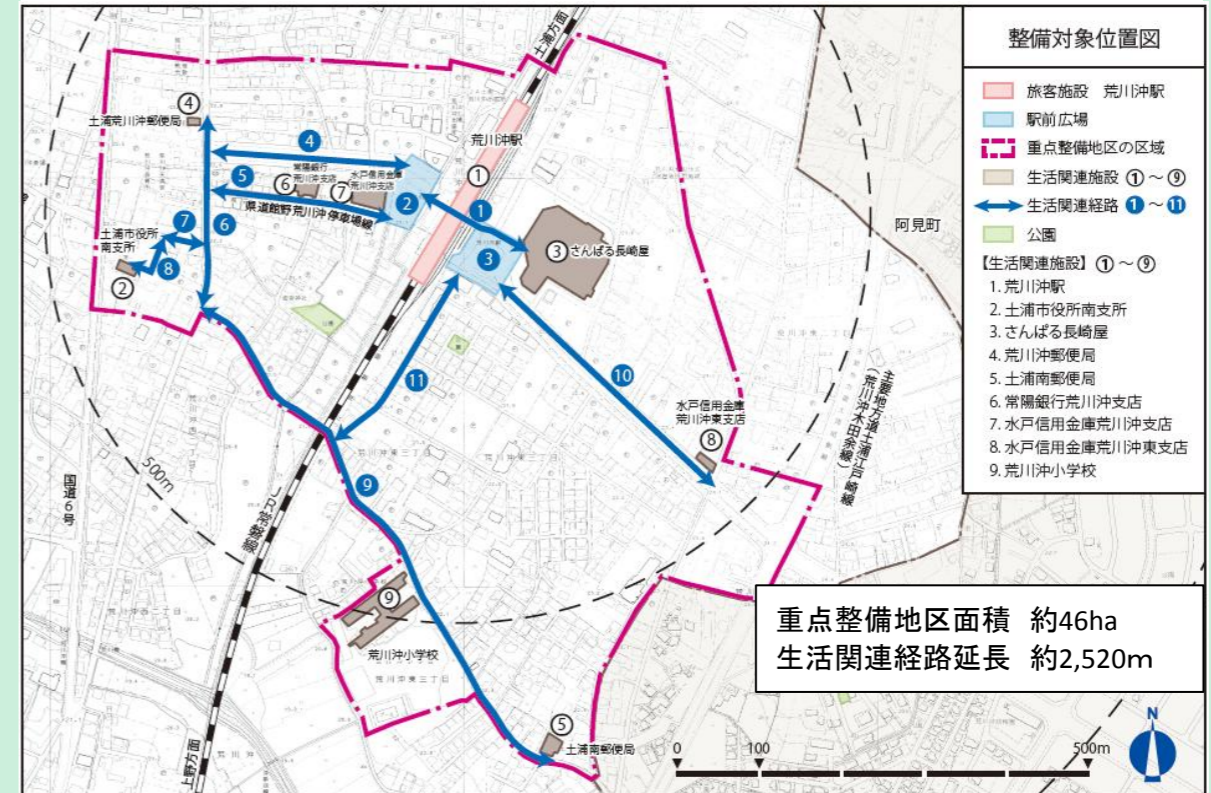
### 土浦駅周辺地区の主なバリアフリー特定事業

- ・ 駅広場の車いす対応の乗降場設置やタクシー乗り場の段差解消、エレベーターの整備
- ・ 公園やモール505といった公共施設での多機能トイレの改善や案内看板の設置
- ・ 歩道の段差解消や視覚障害者誘導用ブロックの設置



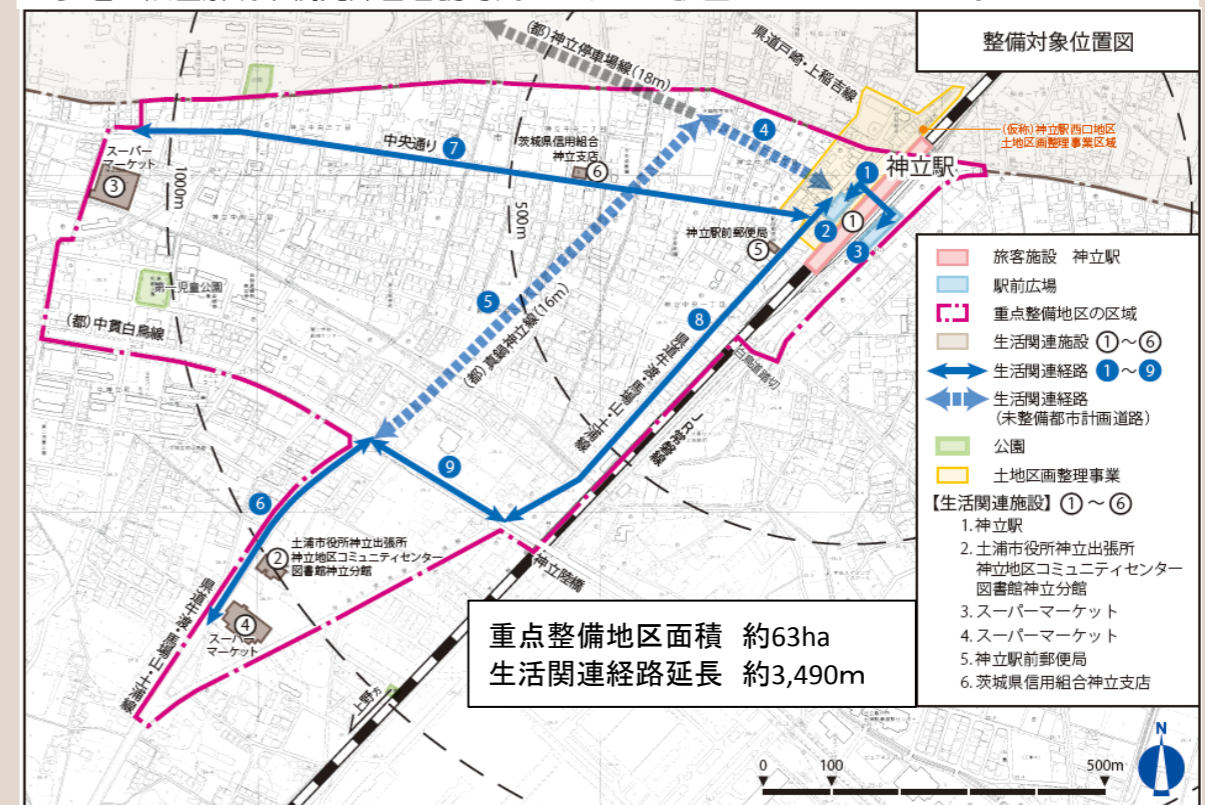
### 荒川沖駅周辺地区の主なバリアフリー特定事業

- ・ 駅広場の車いす対応の乗降場設置やタクシー乗り場の段差解消、多機能トイレの改善
- ・ 歩道の段差解消や視覚障害者誘導用ブロックの設置



### 神立駅周辺地区の主なバリアフリー特定事業

- ・ 駅前広場の整備と線路をまたぐ自由通路の整備
- ・ 歩道の段差解消や視覚障害者誘導用ブロックの設置



## まちで見かけるバリアフリー ～もの～

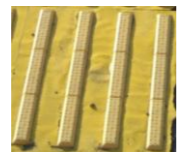
まちの中には、いろいろな場所にバリアフリー化されたものが隠れています。探してみましょう。

### 誘導用ブロック

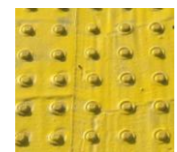
誘導用ブロックは、目の不自由な人が安全に歩行するためのものです。安全な進行方向を示す誘導ブロックと、注意や一時停止を示す警告ブロックがあります。見分けやすいよう、黄色いものが多いです。



誘導ブロック



警告ブロック

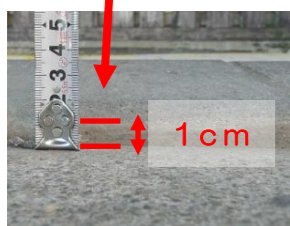


### 歩道と車道の段差改善

横断歩道につながる歩道と車道の段差は、車いすを使う人には小さい方が楽ですが、目が不自由な人には、大きい方が歩道の境目を見つけやすいです。土浦市では様々な障害者と話し合った結果、双方のバランスを取って誘導用ブロックと併設した上で、段差の高さを1cmとすることにしました。市ではこの仕様を「土浦方式」と呼んでいます。



段差の検証の様子



### タクシー乗り場の段差改善

車いすを使っている人がタクシーに乗る場合、一度車道に降りる必要があります。別の場所から車道に降りなくてもいいように、タクシー乗り場の段差を緩やかに切り下げています。



ゆるやかな勾配で切り下げています。



### エレベーター

車いすやベビーカーを使う人が中で向きを変えやすいよう、大きめに作ってあったり、まっ直ぐ入って出られるよう、スルー型のものがあります。ボタンは押しやすいように出っ張っていたり、何が書いてあるかわかって分かるようになっています。



スルー型のエレベーター



押しやすいボタン



さわって分かるボタン



### 側溝のふた

周りの路面と同じ高さにして、つまづかないようになっています。格子状のふた（グレーチング）は、格子を細かくして、白杖や、車いす・ベビーカーの車輪などがはまり込まないようにしています。

段差がなく  
なっています。

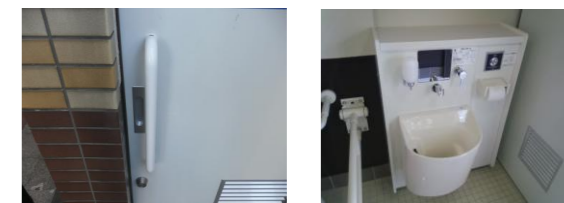


### 多機能トイレ

車いすの人が使えるように、出入口や個室の中を広く、段差をなくしてあります。入口の扉は取っ手をつけたり、自動だったりして、開けやすくなっています。人工肛門・人工膀胱をつけた人（オストメイト）のための洗い場や、ベビーベッド、外に緊急を知らせる非常ベル等、いろいろな機能を備えています。



取っ手付きの扉 オストメイト対応の洗い場



### ローカウンター

車いすに座った人でも手が届くように、カウンターの高さが低くなっています。また、車いすの足置きが入るように、足元にの奥行きが広がっています。



足元にスペース  
があります。



カウンターを  
低くしています。



## まちで見かけるバリアフリー ～のりもの～

どんな人でも便利に移動できるのが、鉄道やバス、タクシーなどの公共交通機関です。快適に乗れるように、様々な工夫が隠されています。

### 鉄道

車いす用の乗車スペースや、スペースに余裕のあるトイレの導入が進んでいます。

車いす用乗車スペース

車両内多機能トイレ

優先席



### ノンステップバス

車いすを使う人や、高齢者でもらくに乗り降りできるよう、ノンステップバスの導入が進んでいます。

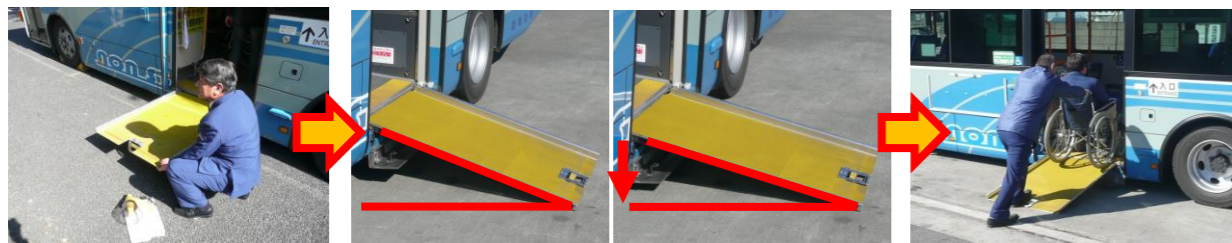


乗降口側の車高を下げる事が出来ます。



### 車いすで乗車するときは・・・

- ①スロープを引き出します。 ②空気ばねの空気を抜き、車高を下げます。 ③スロープを通過して乗ります。



### リフト付きタクシー

お年寄りや車いすを使う人でも乗り込める、リフト付きタクシーの導入が進んでいます。



## バリアフリーのとりくみ ～こと～

ものをバリアフリー化するだけでなく、困っている人のお手伝いをしよう、役に立つという心構えも大切です。困っている人が本当に必要としている手助けを勉強してみましょう。

### バリアフリー教室

障害者や高齢者が本当に必要としていることを理解するためのはじめての一步として、当事者の立場を体験してみましょう。土浦市では、平成22年度から毎年バリアフリー教室を開催し、こころのバリアフリーの推進を図っています。

#### 高齢者疑似体験

白内障体験ゴーグルや、サポーターをつけ、階段を上ったり、もの見えにくさを体験します。



#### 車いす体験

二人一組で車いすを体験し、車いすの特徴や、介助の仕方を学びます。

#### 公共交通体験

高齢者疑似体験、車いす体験中に、バスやタクシーの体験も行います。



### こころのバリアフリー ～お手伝いのススメ～

困っている人がいたら、下のやり方になって、お手伝いをしてみましょう。

#### 車いすを使っている人の場合

- 話すときは、しゃがんだりして、なるべく目線を合わせるようにしましょう。
- 疲れていたり、器具の操作のため、返事に時間がかかる場合があります。あせらずに相手の返事を待ちましょう。
- エレベーターや出入口では、脇によけ、通行路をふさがないようにしましょう。
- 段差を上るときは一声かけてティッピングレバーに足をかけ、ゆっくり体重を加えて前輪を持ちあげます。段差を下るときは、後ろ向きで後輪からゆっくりおろします。

#### 目が不自由な人の場合

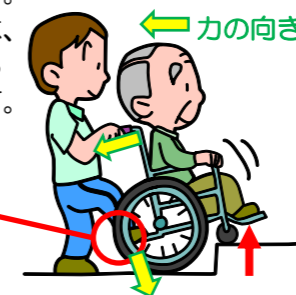
- 誘導するときはその人の半歩前に立ち、ひじや肩をつかんでもらしましょう。
- 「あれ」「そこ」のような言い方ではなく、「目の前30cm」「右に5m」のように、具体的にわかりやすく説明しましょう。



#### 耳が不自由な人の場合

- 話しかけるときは、身ぶり手ぶりも交えながら、相手の視界に入るようにしましょう。
- 聞き取りやすいよう、ゆっくり、はっきりと話すようにしましょう。口の動きを大きく見せるのも効果的です。
- 手話が使えなくても、メモ帳などを用いて筆談や図を描いたりして、相手とコミュニケーションをとれないか試してみましょう。

ティッピングレバー



## ～シンボルマークの紹介～

まちの中で、こんなマークを見かけたことはありますか。  
どのような意味があるのでしょうか。

### 障害者のための国際シンボルマーク



障害をもつ人が利用できる建物や施設であることを表すシンボルマークです。車いすだけでなく、全ての障害者を対象にしています。

### 盲人のための国際シンボルマーク



目の不自由な人の安全に配慮している建物や施設であることを表すシンボルマークです。

### 耳マーク



主に国内で使われている、耳が不自由なことを表すマークです。公共施設等で、必要な援助を行う用意があることを示す場合にも使われています。

### マタニティマーク



妊産婦を表すシンボルマークです。外見ではわかりづらい妊娠初期の人達に対しても、公共交通機関などでの配慮を促しています。

### オストメイトマーク



人工肛門・人工膀胱をつけた人(オストメイト)であることを表すシンボルマークです。多機能トイレなど、対応施設で使われています。

### 各種運転者標識



高齢運転者標識



身体障害者標識



聴覚障害者標識

障害者、高齢者が車に提示するマークです。

## ～さいごに～

まずは知るところから。

バリアフリーガイドブックを読んでみて、どうでしたか。もっと知りたいと感じたあなた。すでにあなたは真の「バリアフリー」のための一歩を踏み出しています。そうでないと感じたあなたも、他人事ではありません。私たちにもいずれ訪れる「いつか」のために。この機会に、「バリアフリー」についての知識を学んでみましょう。

### 土浦市バリアフリーガイドブック

発行 土浦市役所 都市整備部 都市計画課

〒300-8686 茨城県土浦市下高津一丁目20番35号

TEL: 029-826-1111

FAX: 029-826-3404

